

俳句

砥部句会

バス停は暗渠の上に川涸るる
ぬかるみを啄む鳥や沼涸るる
殊更に紅葉燃え立つ島人句碑
白骨化したる流木川涸るる
文机は色なき風の中にある
木漏れ日に眩しき茶屋の紅葉かな
川涸れて底をとことこ小鳥たち
六地藏色を違へて冬帽子
ちやんちやんこ着れば落着く余生かな
ひた鳴くは生ける証や残る虫
チヨロチヨロと音のみ残し川涸るる
水を買ふ暮らしになれて文化の日
茶の花を生け垣として禅の寺
切藁の匂ふ畦道小鳥来る
この池のこの揺れが好き浮寝鳥

渡部 洋三
大西 一教
篠崎 伶子
長曾我部弓子
中岡セツコ
長戸ふじ子
野村タカ子
福岡いつ子
福岡 繁平
廣末 榮子
松林 静子
宮田 弘道
向井 章子
向井 初子
森 安子

川柳

川柳とべ吟社

労りは冷や水だよと言うことか
病院でカラ元気出しお若いね
刃となって私に還るぬるい愛
イミテーション宝石箱で眠ります
高僧のつく鐘の音は澄んでいる
雨予報今日のコーデが決まらない
頑張らなくていいよわたしもかすみ草

松崎 春子
松崎奈津栄
田中 貞美
石手 孝子
高畑 俊正
石井ひろみ
斉藤美恵子

消費者力アップ通信

アナログ回線に戻す契約のほがサポート契約に

相談事例

大手通信会社のサポートセンターを名乗る事業者から「電話を光回線からアナログ回線に戻さないか」と電話があった。インターネットを使わないので、ちょうどいいと思いい契約したが、その後毎月サポート料金が引き落とされ、1年縛りのサポート契約になっていった。
解約を申し出ると、キャンセル料が発生すると言われた。

アドバイス

◆大手通信会社とは関係のない事業者が勧誘をしている場合があります。
◆回線の切り替えに必要なないサービスの契約を結んでいる場合もあります。
◆勧誘を受けたら、費用やサービス内容、解約条件などを確認しましょう。

受付時間

8時30分～17時15分

問相談窓口(商工観光課内)

☎(962)2367

消費者ホットライン ☎188

むかしの遊び

羽根突き

羽子板で羽根を突く、おもに女の子の遊びです。正月に行われ、1年の厄をはね除け、子どもの健康と成長を願う意味を持ちます。遊び方には2人で打ちあう追羽根(写真1)と、真上に打ち上げ数を競う揚羽根があります。追羽根は羽根を落とす方が負けで、敗者の顔に墨が塗られるルールもあります。

杖で毬を打ちあう毬杖が起源とも言われ、室町時代には胡鬼板と呼ばれた板で、羽根である胡鬼子を打ちあっていました。羽根に使用されるムクロジは「無患子」と書き、子どもへの無病息災の願いが込められています。室町時代頃から、遊び用とは別に飾り羽子板(写真2)も登場し、江戸時代以降、女の子のいる家庭に羽子板を贈るようになりました。また江戸時代後期には役者や美人画の華やかな押絵羽子板が人気になりました。



問社会教育課文化スポーツ係 ☎(962)5952